

青少年相談センターだより

富士市青少年相談センター

静岡県富士市八代町1番1号 富士市教育プラザ内

電話<0545>52-4152

FAX <0545>52-3737

令和4年度 第3号



「日常業務の中で思うこと」

富士市学校教育課 教育指導室長 若田 泰一

先日、何気なく入った百元ショップの店内で、以前同じ学校に勤務していた先輩教諭をお見かけした。話をするのは何年かぶりだったので失礼とは思いつつ、こちらから声を掛けさせていただいた。一通り近況報告を交わした後、今日何を買いに来たのかの話題になった。聞けば、授業のヒントを求めて来店したとのこと。子どもたちが興味をもって学習に取り組めるように、実際に動く物や目を引く物を自作して授業に臨みたいということだった。買い物籠の中にはたくさんの小物が入っていた。おそらく彼は、休みの日であっても、魅力ある授業の実践に向けて、どんな工夫をしようかと考え続けていたのだろう。授業の準備をしなければという義務感ではなく、子どもたちの喜ぶ顔が見たい、との思いから楽しんで準備をしていたように思えた。昔から変わらない彼の、仕事にかける情熱を、あらためて感じた出来事だった。公民館職員の時代は、放課後に立ち寄ってくれる小学生との卓球勝負、講座では自身の理科好きが高じて、子どもたちにも好きになってもらえるようにと、空気砲や湿度計、綿あめ製造機、静電気蓄電装置を作ったり、人が入れるしゃぼん玉を披露したりと、子どもたちの驚いた顔や笑顔を想像しつつ企画し、「おもしろ実験」なるものを開催していた。

「働き方改革」という言葉を耳にするようになったのは、ここ5—6年のことである。静岡県は全国に先駆けて、平成28年度から「未来の学校夢プロジェクト」を立ち上げ、県内四カ所のモデル校を中心に、働き方改革にいち早く着手した。業務分類整理表をもとに、教員がすべきことと教員以外でもできることを整理し、教員以外でもできることについては、スクールサポートスタッフ等がその業務を担い、教員が少しでも子どもたちに向き合える時間を生み出そうとしている。

スタートした当時は、「学校の先生たちが、楽をしたいだけなのではないか。」という声も聞かれたようだが、ユーチューブでのPRをはじめ、様々な広報活動、教育界以外の働き方を見直す機運の高まりもあり、今ではすっかり「働き方改革」の言葉が定着したように思う。これに伴い、学校職員の、時間外に働く時間が少しずつ減少している。このことにより、(授業の質が落ちるのではないか。)(子どものことをしっかり見てもらえるのか。)と不安を感じる方もいるかもしれない。

しかし私は、心配ご無用ですと言いたい。先日百元ショップで出会った先輩教員のように、富士市の学校には、授業のこと、子どもたちのことを一番に考え、自分の技量を高めている職員がたくさんいることを知っているからだ。学校現場を離れ、外から学校の様子を知る立場になった今だからこそよく分かる。学校訪問をした際、管理職から「うちの学校の職員は、本当によくやってくれる。ありがたい。」の声をよく聞いた。授業参観では、若手教員からベテラン教員までが、導入されたタブレットPCを効果的に使い授業を進めていたり、外国人ALTと一緒に、楽しみながら英語の授業に取り組んでいたりする姿を見ることができた。新しい教育の風に逃げることなく立ち向かい、全力でぶつかっていく富士市の多くの教員の姿に、頼もしさと誇らしさを感じている。一生懸命な教員が業務に全力で取り組めるよう、私も全力で学校を支えていきたい。

「ほっとテレフォン・ふじ」受信状況(8月～10月)

1 総受信件数(令和4年8月から10月まで)
 受信件数(13件) 業務日数(62日)

2 曜日別受信状況

	月	火	水	木	金	計
件数	1	2	2	5	3	13
日数	12	13	13	12	12	62

3 時間帯別受信状況

時間帯	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	時間外	計
件数	0	2	1	1	1	2	5	1	0	13

4 通話時間別受信状況

時間	10分以内	10～20分	20～30分	30分以上	計
件数	10	1	2	0	13

5 学校, その他・男女別受信状況

	小学	中学	高校	他の学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計	不明(無言)
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
女	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	
計	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	13	

6 学校, その他・内容別受信状況

	小学	中学	高校	他の学生	有職	無職	保護者	祖父母	一般	層不明	計
A学校生活	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
B対人関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C進路適性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
D非社会的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
E心身発達	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
F反社会的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8
Gその他	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	0	0	0	0	0	0	5	0	0	8	13

7 メール相談(時間帯別受信状況)

時間帯	0～6時	6～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18～20時	20～22時	22～24時	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和4年度 青少年指導委員による補導状況（8月～10月）

行為・区分		学識別	学生・生徒					無職少年	有職少年	合計
			小学生	中学生	高校生	学 生 の 他 の	小 計			
行 為 種 別	飲 酒									
	喫 煙									
	深 夜 徘 徊									
	不 良 交 友									
	怠 学 ・ 怠 業									
	シンナー等薬物乱用									
	不健全 全 娛 楽	ゲームセンター入場								
		パチンコ店入場								
		その他風俗営業入場								
	暴 走 行 為									
	自転車二人乗り・無灯火									
	危 険 な 遊 び									
	そ の 他	帰 宅			5	4	9			9
マ ナ ー			25 (10)	10 (3)		35 (13)			35 (13)	
そ の 他				3		3			3	
合 計			25 (10)	18 (3)	4	47 (13)			47 (13)	
措置区分	声掛け（注意・指導）		25 (10)	15 (3)	4	44 (13)			44 (13)	
	家庭・学校・職員等連絡			3		3			3	
	警察・派出所等連絡									
	他機関への連絡・通告									

※()は女子で内数

※8-9月は感染症拡大防止のため、富士市青少年指導委員会の各班は補導活動を休止

街頭補導日誌（要約） 令和4年8月～10月

元吉原班	10月27日(木)	元吉原中学校の教頭先生との情報交換を行い、海浜スポーツ公園・鈴川幼稚園付近で「知らない人から児童にカマを向けられた」との情報や吉原駅の電話ボックス周辺で中学生が声を掛けられたとの情報を共有した。
浮島班	10月20日(木)	浮島まちづくりセンターに集合。情報交換をしたあと、ファミリーマート等を巡回した。特に異常はなかった。
須津班	10月15日(土)	須津秋祭り終了後にまちづくりセンターから宇佐八幡宮や児童遊び場、中里西脇公園、須津川沿い等を巡回。合わせてタバコの自動販売機等青少年に悪影響を及ぼす環境調査を行い、以前、改善依頼した箇所が修復されていることを確認し活動の効果を実感した。
吉永第一班	10月13日(木)	吉原東中学校、駐在所との情報交換。9月以降コロナ感染者が減少傾向で各種活動が問題なく行われているとのこと。駐在からは車上荒らしが増加中との報告あり。その後の久しぶりの巡視は問題なかった。
吉永北班	10月11日(火)	吉永まちづくりセンターに集合し、ミーティングを行う。小学校周辺を徒歩で巡回した後、青パトで区内をパトロール。特に問題なし。
原田班	10月5日(水)	まちセンのロビーに集合。2か月ぶりの久しぶりの通常補導。連絡事項を伝え情報交換した後、青パトで区内全域を巡回。サルを目撃情報があり心配したが、雨天だったため、補導対象者と会わなかった。
富士見台班	10月28日(金)	富士見台地区文化祭の準備の後、小学校周辺の巡視を行い、コンビニ、マックスバリュの店内及び駐車場、小学校グラウンドをまわったが子どもたちの姿はなく問題はなかった。
神戸班	10月21日(金)	吉原北中、神戸小学校の先生との情報交換を行った後、小学校の通学路と中学校の周辺をパトロール。神戸公園で高校生2人がスマホをいじっていたので、早く帰宅するよう声掛けした。
青葉台班	10月6日(木)	情報交換後、新東名トンネル、公園、広場、コンビニを巡回。8月末にオープンしたコンビニが開店した。ふれあい広場はゴミが散乱していた。それ以外の場所は問題なし。
今泉班	10月4日(火)	今泉地区全体を青パトで巡回した。まちセンを起点に北はマックスバリュ今泉店、南は、依田橋町国道一号バイパス高架下までをパトロールしたが、特に問題なかった。
吉原班	10月16日(日)	甲子秋まつり祭典補導。久しぶりの祭りでかなり人出が多く、密になっている感じがした。山車の周りに人が集まり、通行の妨げになっており、富士駅南側は人通りが少なく閑散としていた。
伝法班	10月16日(日)	17時から甲子秋まつり祭典補導に参加。富士本町裏通り、駅北・駅南の駐車場等をパトロール。特に問題はなかったが、路上で飲食している人が多かった。
広見班	10月20日(木)	広見まちづくりセンターに集合し、「青少年を取り巻く社会環境の実態調査」をしながら、青パトで巡回。急に寒くなったため、商店街をウォーキングしている人にしか会わなかった。
大淵班	10月12日(水)	交番にて情報交換。問題案件は特に出なかった。区内の通常補導のルートを巡回したが、補導対象者と会うことなく、報告するような事案はなかった。
丘班	10月12日(水)	丘まちセンで情報交換。丘小学校周辺からスポーツ公園、カラカサギ神社、岳陽中周辺を巡回。特に問題なく、パトロールを終了する。
鷹岡班	10月13日(木)	鷹岡まちセンで情報交換し、富士西公園、水道山公園、S L入山瀬公園を巡回。ウォーキング・犬の散歩をしている人に会った程度で特に異常なし。
天間班	10月6日(木)	久しぶりの補導活動。情報交換後、コンビニ4店舗、天間小、天間保育園、富士西公園等を巡回。ウォーキングをしている3グループの方たちとあいさつをしたが、補導対象者と会うことなかった。
岩松班	10月15日(土)	甲子秋まつり祭典補導。駅前から商店街に入り裏通りまで巡回。人出が多く子どもたちだけで行動している姿を多く見かけた。車が侵入し歩きづらい所があったり、場所によっては出店が少ない所もあった。

岩松北班	10月16日(日)	甲子秋まつり祭典補導を実施。久しぶりの祭りで予想より人出が多い印象。本町通り、裏通り、第一小学校西を中心に巡回。19時過ぎても中学生が多かったため、気をつけて早く帰宅するよう声掛けした。
富士第一班	10月6日(木)	富士中と富士第一小の先生と情報交換を行い、富士北班と合同でパトロールを実施。米之宮公園やその近隣の店舗等巡回したが若者の姿はなかった。
富士北班	10月15日(土)	甲子秋まつり祭典補導で富士駅北まちセン集合、3年ぶりのお祭りで賑わいをみせていた。富士第一班と富士本町周辺を巡回。特に問題なし。
富士駅南班	10月15日(土)	甲子秋まつり祭典補導のため、駅北まちセンに集合。まつり会場全体をパトロール。コロナ禍以前とはいかないまでも人出は多かった。問題になる案件は特になかった。
富士南班	10月27日(木)	まちセンに集合、徒歩にて小・中学校の校庭内、子どもクラブ、幼稚園周辺、神社、新幹線側道等を巡回したが、特に問題はなかった。
田子浦班	10月27日(木)	措置会議の報告・情報交換を行い、問題行動等がないことを確認。青パトで地区全体をパトロールしたが、こちらも問題行動はなかった。
松野班	10月14日(金)	補導活動を再開し、久々にパトロールを実施。小中学校、松野公園、中野台公園、南松野公園等を巡回。今回も松野公園に児童の所持品と思われるものが放置されていたので、学校との情報交換の際に報告する。
女性第一班	10月16日(日)	14時から甲子秋まつり祭典補導。駅北まちセンから裏道を中心に巡回した。本町通りは時間が経つにつれ人出が多くなり、ソーシャルディスタンスを保ち、お祭りを楽しんでいる様子。問題行動は見られなかった。
女性第二班	10月15日(土)	甲子秋まつり祭典補導で本町通り、裏通り、第一小外回りを巡回。久しぶりの祭りで近隣駐車場はどこも満車になる混雑ぶり。中高生も多く地べたに座って、スマホで写真を撮影している姿が見受けられた。
女性第三班	10月29日(土)	富士西公園、鷹岡プラザ周辺の巡回を行った。公園管理の方がゴミ拾い作業中。毎日袋いっぱいになるとのこと。鷹岡プラザからはカラオケを楽しむ歌声が聴こえる。まだまだ、感染症対策が必要と感じた。
学 校 サポート	8月31日(水)	大淵中において、富士地区少年サポートセンター職員も同行し、教頭先生との情報交換を行うとともに校内巡回した。その他、6校の学校周辺の見回りを実施した。

※8・9月は新型コロナウイルス感染症数が多かったため、富士市青少年指導委員会の各班は補導活動を休止した。

12月～2月の行事予定

※新型コロナウイルス感染拡大や気象(荒天)、災害の状況等により、変更(中止や延期等)となることがあります。

12月	5(月) 補導措置会議	1月	4(水) 仕事始め	2月	3(金) 青少年相談センター運営協議会
	6(火) 臨床心理士来所相談		5(木) ステップスクール・ふじ 開始		臨床心理士来所相談
	9(金) 体験学習 (クリスマス飾りづくり)		6(金) 補導措置会議		4(土) 合同相談会
	10(土) 家族会		10(火) 不登校対策連絡会		6(月) 補導措置会議
	フォローアップミーティング		14(土) 家族会		8(水) 青少年問題協議会
	13(火) 臨床心理士来所相談		フォローアップミーティング		子ども・若者支援協議会
	16(金) 県内一斉冬季補導		17(火) 臨床心理士来所相談		9(木) 不登校研修会
	20(火) 臨床心理士来所相談		20(金) 青少年対策連絡会		17(金) 青少年対策連絡会
	23(金) ステップスクール・ふじ 終了		21(土) 若者サポーター養成講座		21(火) 臨床心理士来所相談
	青少年対策連絡会		24(火) 臨床心理士来所相談		24(金) 体験学習(富士山学習)
	28(水) 仕事納め		体験学習(ものづくり教室)		
			27(金) 保護者教室		
	28(土)～30(月) 毘沙門天大祭祭典補導				

～青少年相談センターはこんな仕事をしています～

1 相談事業

面接相談

- 学校生活や進路に関すること
- 不登校に関すること
- いじめや友人関係に関すること
- 養育や生活態度・性格に関すること
- 非行や性の悩みに関すること
- その他青少年に関すること

【受付時間】 9 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

(土日祝・年末年始を除く)

事前に相談センターに申し込んでください。

電話相談

学校生活や友人関係、進路、非行や不登校等、青少年に関する電話相談やメール相談

「ほっとテレフォン・ふじ」

9 : 3 0 ~ 1 6 : 3 0 (土日祝・年末年始を除く)

電話 0545(51)3741 またはメールで

e-mail : ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

「ステップスクール・ふじ」

不登校児童生徒に時間と場所を提供し、一人一人に応じた支援を進める中で、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立していくことを目指します。

【利用時間】 8 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0

- 自律性と社会性を育てるために
 - ・ 創作活動
 - ・ 自主学习
 - など
- 人間性を育てるために
 - ・ ゲーム
 - ・ スポーツ
 - ・ 調理実習など

臨床心理士来所相談

月2～3回臨床心理士の先生に、子育てや発達についての悩みを相談することができます。

予約制ですので、日程及び申し込みについては、青少年相談センターまでお問合せください。

保護者教室

お子さんが学校に行くことができずにいる保護者さんが集まって、悩みや不安を共有したり、情報交換をしたりする会です。不登校の家族の会の方の経験談も聞くことができます。

日程につきましては、青少年相談センターまでお問合せください。

2 青少年非行防止事業

- 青少年指導委員会
- 青少年健全育成活動
- 環境浄化活動

3 子ども・若者育成支援事業

富士市若者相談窓口「ココ☆カラ」

概ね中学校卒業から39歳までの、ニート、ひきこもり、不登校など社会生活に困難を抱える若者とそのご家族の支援を行っています。

【受付時間】 9 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0 (火～土曜日)

(祝日・年末年始を除く)

住所 富士市八代町1番1号

富士市教育プラザ内

電話 0545(55)0562

e-mail : f-wakamono@chive.ocn.ne.jp

富士市青少年相談センター

住所 富士市八代町1番1号

富士市教育プラザ内

電話 0545(52)4152

FAX 0545(52)3737

e-mail : ky-soudan@div.city.fuji.shizuoka.jp

● 富士警察署北側

● 岳南電車ジャトコ前駅より徒歩2分